

# 県立津久井湖城山公園 平成 28 年度 実績報告書



公益財団法人 神奈川県公園協会

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名：津久井湖城山公園

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
1 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等									
	神奈川県「未病を治すかながわ宣言」に賛同し、具体的に取組む	「未病を治すかながわ宣言」への賛同、協力、及び公園の施設を活かした健康づくりに関する取組みの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>県の「未病を治すかながわ宣言協力活動登録制度」への登録</li> <li>つくい健康行脚の設定</li> <li>県や市町村が実施する健康づくりに関する事業実施や情報発信への協力</li> </ul>	同左【平成28年修正】 <ul style="list-style-type: none"> <li>公園の特性に応じた健康推進イベントの開催</li> <li>県や市町村が実施する健康づくりに関する事業実施や情報発信への協力</li> <li>つくい健康行脚の設定</li> </ul>	同左	同左	同左	一部実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>血圧測定器をパークセンターに常設し、供用している。</li> <li>未病を治すかながわ宣言の紹介をパークセンターで行っている。</li> <li>県からの貸付物品「ロボットアシストウォーカー」を貸出開始。(補足資料1-1)</li> <li>つくい健康行脚未実施</li> </ul>	26
	施設全体の魅力を高め、広域的な利用の拡大	花の名所づくりの推進、市民参加ガーデン	各取組みを実施	同左	同左	同左	同左	★計画以上に実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>大型花壇にルビナス・ジニアを適正に育成し、積極的な広報にも努めて花の名所づくりを推進した。</li> <li>クレオメやケイトウ、コスモスなどの中規模花壇の花も良好に育成管理して積極的に広報し、好評を得た。(補足資料1-2、1-3、1-4)</li> <li>昨年度に引き続き、障がい者福祉団体、子育て支援団体と連携をして花の植え付け、花壇管理を行っており、緑化普及に市民参加を促した。</li> </ul>	1
	自然と歴史の学習機会を幅広く提供	生き物触れ合い塾の開講、城山ガイドボランティアの創設、ITセルフガイドシステムの導入	各取組みを実施	同左	同左	同左	同左	一部実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度に引き続き「城山昆虫ふれあい講座 初級編、中級編、上級編」を6月、7月、8月にそれぞれ実施。参加者には受講証を発行し、参加実績とやりがいを提供できるようにした。(補足資料1-5)</li> <li>城山ガイドボランティアは計画中。</li> <li>ITセルフガイドは、「ぼちっと東国の城」等既存のスマホアプリと連動させることも含め検討中。</li> </ul>	11
	地域と一体となった観光拠点づくり	城山歴史資料蔵、津久井城ブランドの開発、津久井城まつりの開催	各取組みを実施	同左	同左	同左	同左	★計画以上に実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>津久井城に関する文献、論文、資料紹介、文書等を網羅したデータベースを作成中。</li> <li>津久井城ブランドに認定委員として参画し、ブランドの活性化に貢献している。パークセンターにコーナーを設け、ブランドを紹介。</li> <li>3月に第二回津久井城まつりを実施。好評を得た。</li> <li>新たに9月にイベント「風雲！つくい城」を企画し、子どもの山城に関する興味を喚起した。</li> </ul>	11
	平等な利用の確保	積極的な情報発信とソフト面からのエバーグリーン取組	各取組みを実施	同左	同左	同左	同左	一部実施	12
	利用者や地域住民等の意見を反映した公園づくり	公園モニター等を活用した業務改善など	各取組みを実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>パークセンターおよび水の苑地管理詰所に常設アンケートを設置している。(補足資料1-6)</li> <li>年に2回、利用者満足度調査として集中アンケートを実施した。また、県が行う利用者満足度調査の結果を踏まえて改善を行っている。</li> <li>公園協会本部でモニター制度を他公園で開始。当園にも拡大予定。(補足資料7-3)</li> </ul>	32
	環境に配慮した管理運営	環境マネジメントシステムの推進、ゴミゼロアクセスの取組、発生材活用	各取組みを実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>本部が主導する環境マネジメントシステムに従い、総合的な環境マネジメントを行っている。</li> <li>公園周辺道路のゴミ拾い活動を「ゴミゼロアクセス」としてボランティアとともに行った。(補足資料14-1)</li> <li>森林整備で発生した間伐材を園路の修繕に活用した。</li> </ul>	5

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
	障がい者施設等と連携した花苗生産と公園での活用	障がい者施設等と連携した花苗生産と公園での活用	当協会が借り受けた温室で障がい者施設等と連携して花苗を生産し、必要な公園には安価で良質な花苗を納入する。	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施（補足資料1-7）	26
2 業務の一部を委託する場合の考え方、業務内容等										
	<委託予定業務一覧表(様式第3号)にて確認>									
3 施設の維持管理										
	豊かな自然と歴史の保全・活用を目指した維持管理	「保全」と「利用」の両立を図った維持管理	希少種を始めとした野生生物の保護、育成に配慮した管理	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・在来希少植物の生息調査を実施し、配慮した除草を実施。 ・根小屋地区樹林地に粗朶柵を設置し森奥への利用者の侵入を防ぐとともに動植物の棲息を促進するビオトープとして活用した。	1
	豊かな自然と歴史の保全・活用を目指した維持管理	「保全」と「利用」の両立を図った維持管理	オオムラサキの食草エノキや吸蜜樹木のクヌギ、コナラの保護育成	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・ボランティア主体で樹液木の調査を実施し、実態の把握に努めた。 ・オオムラサキについてボランティア主体での頭数調査および生育環境調査を実施した。 ・クヌギ、コナラの萌芽更新を促進した。	1
	豊かな自然と歴史の保全・活用を目指した維持管理	「保全」と「利用」の両立を図った維持管理	野生生物の移動空間に配慮した園路周辺の除草を実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・在来希少植物の生息調査を実施し、配慮した除草を実施。 ・オオムラサキ、ムササビなどの生息調査をもとに配慮した樹木管理を実施。	1
	豊かな自然と歴史の保全・活用を目指した維持管理	「かながわの美林50選」の「江川ヒノキ林」を大径木の美林に育成	必要に応じて間伐、剪定等の樹林地管理を実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・桜の小道脇「トバボリ」周辺の雑木撤去、下草刈を行い、江川ヒノキ美林化を図った。	1
	豊かな自然と歴史の保全・活用を目指した維持管理	帰化植物の除去し本来自生する山野草を保護育成	希少な山野草のマーキング、セイタカアワダチソウの除草を実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・ブタクサ、セイタカアワダチソウ、ワルナスビ、タケニグサの選択的除草を随時、実施した。	1
	豊かな自然と歴史の保全・活用を目指した維持管理	曲輪、土塁等をオープンミュージアムとして保全	遺構周辺部の除草を実施し対象物を観察し易くする	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・土塁は膝丈程度の笹を刈り残すなど利用制限をしながら遺構を魅せる管理を実施。（補足資料3-1） ・空堀周辺の除草を実施。また、山頂周辺の遺構を魅せる除草を行った。	1
	豊かな自然と歴史の保全・活用を目指した維持管理	根張りによる遺構の破壊を防止するための樹林管理	石垣、土塁、堀切等の周辺樹林の根張りを監視	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・県が主催する津久井城特別専門会に委員として参画し、遺構を破壊する山頂周辺の樹木についての伐採を補助。	1
	豊かな自然と歴史の保全・活用を目指した維持管理	山頂からの眺望確保のための間伐枝払いの実施	山容に配慮して樹冠を維持しながらの間伐を実施し眺望を確保	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・県が主催する津久井城特別専門会に委員として参画し、山頂周辺の樹木についての伐採を補助。 ・山頂周辺の枯損木を安全確保のため、伐採した。	1
	安心と安全確保を重視した維持管理	未開園区域も含めた城山全体の園路、登山道の安全確保	危険木の除去、登山道の補修を実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・利用者の遭難防止として簡易注意看板を山中に設置し、安全確保に努めた。（補足資料3-2） ・登山道巡視結果に基づき、小倉登山道補修などを実施。 ・特に滑りやすい箇所滑り止めマットを設置 ・小倉登山口の木道を補修する等安全管理に努めた。 ・登山道近くにある枯損木の伐採を業者委託で実施した。	2

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
	安心と安全確保を重視した維持管理	県の計画、蓄積された管理データに基づいた樹林地管理	計画に基づいた適正な樹林地管理の実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・自然に関する調整連絡会にて作成された県立津久井湖城山公園自然環境調査報告書を参考に樹林地管理を実施。 ・安全確保のために園路脇の枯損木除去を実施した。	1
	安心と安全確保を重視した維持管理	県の計画、蓄積された管理データに基づいた樹林地管理	指定された保安林の適正管理の実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1
	安心と安全確保を重視した維持管理	デッキ園路の安全確保	年1回の定期点検の実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・工作物重点点検を直営で行い、デッキ園路の安全性を日々確認しているほか、詳細点検を年に1回委託で行った。高圧洗浄による清掃を業者委託で実施した。	2
	安心と安全確保を重視した維持管理	木製複合遊具の日常・定期点検の実施	直営による月1回の定期点検、専門業者による年1回の精密点検の実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・事故が起こったこともあり、県と調整して大掛かりな修繕・改修を実施して現在の基準に適合させた。	2
	公園の花と水の美しさを重視した維持管理	桜の名所としての環境整備	腐朽の進んだ桜の定期診断の実施	同左	同左	同左	同左	同左	★計画以上に実施 ・昨年度に引き続き、1月、2月に水の苑地において桜の土壌改良を行った。 ・太井広場に大島桜、山桜、河津桜苗木を植樹（補足資料3-3） ・津久井観光協会等と連携を図り「粁堂桜」の普及を推進。	1
	公園の花と水の美しさを重視した維持管理	桜の名所としての環境整備	桜の開花情報のタイムリーな提供	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・相模原市と連携し桜開花情報を周知	1
	公園の花と水の美しさを重視した維持管理	県北地区有数の花修景を創出（水の苑地）	大型花壇の大規模花壇植栽（ルピナス、ジニア）の実施	同左	同左	同左	同左	同左	★計画以上に実施 ・大規模な花修景として季節ごとに、ルピナス、百日草、菜の花、クレオメ、コスモスを植栽し、好評を得た。初夏のルピナスは8,000株12,000本を育成し、夏・秋の百日草は6,000株25,000本を育成して利用に供した。（補足資料1-4）	1
	公園の花と水の美しさを重視した維持管理	県北地区有数の花修景を創出（花の苑地）	ヒガンバナ、ニホンスイセンを植栽し、秋と早春の里山の花修景を演出	同左	同左	同左	同左	同左	★計画以上に実施 ・成長しすぎたコニファーを撤去し景観改善を図った。 ・平成25年から続けて植栽してきたヒガンバナ、ニホンスイセンが開花している。	1
	公園の花と水の美しさを重視した維持管理	水景施設の適切な点検・整備	漏水箇所のチェックと補修、塩素濃度の適正管理による維持管理	同左	同左	同左	同左	同左	★計画以上に実施 ・昨年度に引き続きカスケードのコーキングを行い、少しでも漏水を食い止めるよう尽力した。 ・噴水の保守点検は長期継続の定期業務委託としており、業者ときめ細かな連絡を取り合っている。その結果不備があれば県とも調整しながら修繕計画を立て、実施している。 ・3月、水の苑地の桜および津久井湖周辺の景観を維持するため湖畔（園外）の簡易な下草刈を行った。	2
	効率的な維持管理	業務効率化の取り組み	管理マニュアルの整備	同左	同左	同左	同左	同左	各種マニュアルは随時見直しを図っている。	17
	効率的な維持管理	業務効率化の取り組み	公園データベースシステムによる点検や修繕情報の蓄積	同左	同左	同左	同左	同左	調整中	17
	効率的な維持管理	管理水準を担保する取り組み	定期的なモニタリングの実施	同左	同左	同左	同左	同左	公園協会本部で公園モニター制度を立ち上げ	32
	効率的な維持管理	管理水準を担保する取り組み	PDCAシステムを用いた確認と検証	同左	同左	同左	同左	同左	公園協会自己評価（PDCAチェック）システムを実施している。	32

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
	効率的な維持管理	管理水準を担保する取り組み	施設特性を踏まえた専門業者への業務発注	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・登山道巡視の結果に基づき、倒木・危険木の除去作業を実施。直営で不可の場合は、委託業者へ依頼し随時除去作業を実施。小倉地域にある木道が老朽化したため、専門業者に依頼し、掛け替えた。 ・専門業者リストを作成し、常に最適な専門業者へに業務発注している。	2
	効率的な維持管理	資源循環型管理の展開	植物性発生材のリサイクル活用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・間伐材をベンチ・テーブルとしての設置や園路の補修に活用した。また、落葉の堆肥化、竹等のクラフト材料としての活用等、多岐にわたる。 ・植物発生材の提供場所を根小屋詰所前に移してより管理・提供しやすい状態とし、好評を得ている。	5
	効率的な維持管理	資源循環型管理の展開	落ち葉の堆肥化	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・根小屋地区、水の苑地において落葉を堆肥化して花壇の草花の有機肥料として利用。また、畑ボランティア活動において作成、使用している。	5
	効率的な維持管理	スケールメリットを活かした取り組み	人的資源の一斉投入による樹林、花壇等の景観改善	同左	同左	同左	同左	同左	計画中	17
	効率的な維持管理	スケールメリットを活かした取り組み	技術・資格を持ったスタッフの活用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・公園管理運営士を3名配置して、より緻密な公園管理運営を行った。 ・学芸員資格をもった職員の監修による質の高い展示をパークセンターにて行った。 ・自然観察指導員資格、ネイチャーゲームリーダー資格を取得した職員を配置し、日本自然保護協会、日本シェアリングネイチャー協会の神奈川支部と連携してイベントを拡充した。	17
	効率的な維持管理	スケールメリットを活かした取り組み	他公園の類似施設の実績・ノウハウの転用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	18
	効率的な維持管理	有資格者の配置	公園管理運営士、ピオトープ管理士等の資格者の配置	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・公園管理運営士を3名配置	17
	管理水準以上の提案	樹林地除草刈り	0.5～3 → 0.5～4回 (エリアとゾーンごとに最適な回数を設定し実施)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1
	管理水準以上の提案	刈込物手入れ	1 → 2回 (エリアとゾーンごとに最適な回数を設定し実施)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1
	管理水準以上の提案	植え込み内人力除草	2 → 3回 (第2期指定管理期間からの継続)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1
	管理水準以上の提案	草地機械除草	1～3 → 4回 (2期指定管理期間からの継続)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1
	管理水準以上の提案	花壇内人力除草	6 → 7回 (委託・直営の相互で実施し管理水準を向上)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1
	管理水準以上の提案	トイレ清掃	週4回 → 毎日 (委託・直営の相互で実施し清潔・快適を維持)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・トイレ掃除は直営、委託を交互に実施して毎日行い、清掃を徹底した。	3

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応		
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31				
	管理項目以外の提案	未開園区域の登山道巡視	直営にて現行月2回を月3回に増加して実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・3回/月の登山道巡視を毎月実施。また、強風や大雨の後などは臨時に登山道巡視を実施し、登山者の安全確保に努め、結果として提案以上の回数を実施した。(補足資料3-4)	2	
	管理項目以外の提案	樹木点検	高木の育成状況を、タブレット端末を使用して履歴管理を実施	同左【平成28年修正】フォーマット作成	同左【平成28年修正】実施	同左	同左	同左	未実施 高木の本数は非常に多いので、サクラ等に絞っての履歴管理をH29年度から行うべく検討中。	1	
	管理項目以外の提案	樹木診断	桜の老木保全のため、樹木医の診断を行い、育成管理に反映	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・1月、2月に専門業者に委託し、水の苑地の桜の土壌改良を実施。	1	
	管理項目以外の提案	藤棚管理	専門業者へ年間管理を委託	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・専門業者に年間委託	1	
	管理項目以外の提案	山野草調査	市民団体と協働で、育成地点をGISデータ化し、維持管理に反映	同左	同左	同左	同左	同左	一部実施 ・ボランティア団体による植物分布調査と現地へのマーキング。および図面の作成を実施し、維持管理へ反映。GISデータ化はしていないが、誰でもわかるよう紙ベースで作成。	1	
	管理項目以外の提案	年末年始の登山道巡視	警備員の巡回警備を城山登山道まで拡大	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2	
	管理項目以外の提案	園路、広場の除雪	直営並びに委託業者による機械除雪を必要に応じて実施	同左	同左	同左	同左	同左	★計画以上に実施 ・独自予算で除雪機を導入し、11月、2月の降雪時に園路の迅速な除雪を行った。	3	
	管理項目以外の提案	駐車場の車両誘導、整理	繁忙日の根小屋駐車場に警備員を配置し、安全を確保	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・冬季の土日にも警備員を導入し、安全な駐車場利用に努めた。	2	
	年間維持管理計画の実施	年間維持管理計画の着実な実施	年間維持管理計画の実施(植物管理)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	36	
	年間維持管理計画の実施	年間維持管理計画の着実な実施	年間維持管理計画の実施(施設管理)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	36	
	年間維持管理計画の実施	年間維持管理計画の着実な実施	年間維持管理計画の実施(清掃管理)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	36	
<b>4 利用促進のための取組</b>											
	しろやまオプンミュージアムとして歴史・自然資産を最大限に活かす取組	「城山ガイドボランティア」の創設	要項等運営システムの構築の検討	創設	運営開始	同左	同左	同左	同左	規約等の整備を行うため調整中	25
	しろやまオプンミュージアムとして歴史・自然資産を最大限に活かす取組	「つくい自然・歴史ガイドブック」の発行	歴史ガイドブックである「津久井城ものがたり」の改訂版の有料頒布化	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・県治水センターと、H29年度から有料頒布ができるよう調整した。	35
	しろやまオプンミュージアムとして歴史・自然資産を最大限に活かす取組	「津久井城ワークショップ」の開催	関係団体等との企画・調整	同左	同左	同左	同左	同左	同左	★計画以上に実施 ・「津久井城こどもの日」での兜に親しむ折り紙体験や津久井城開城記念の日と題して津久井城の歴史にまつわる講座を開催。 ・ガイドツアー「城山キャッスリング」では、ワークショップ的要素も取り入れた。 ・相模原市教育委員会、相模原市立博物館と連携し、津久井城の市民共同調査を市民協働調査として行った。(補足資料4-1) ・津久井城市民調査の一環で相模原市立博物館と連携した津久井城講座を行った。	35

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
	しろやまオープンミュージアムとして歴史・自然資産を最大限に活かす取組	「ITセルフガイドシステム」の構築	資料のアーカイブ化、電子化の推進	同左	同左	同左【平成28年修正】開始	同左	調整中 資料の収集は行ったが、閲覧できるかたちにする方法を検討。30年度開始に向けて調整中	11
	しろやまオープンミュージアムとして歴史・自然資産を最大限に活かす取組	「城山歴史資料蔵」の設置	資料収集と閲覧・展示スペースの確保	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・城山の歴史と自然に関する資料を随時、収集し一部を開示。閉架資料も同時に収集し保存。	35
	しろやまオープンミュージアムとして歴史・自然資産を最大限に活かす取組	「生き物ふれあい塾」の開講	プログラム内容の検討、開催準備	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	計画通り実施 ・城山昆虫ふれあい講座として、段階別連続講座形式で3回実施。全てに参加した利用者へは証明書を贈呈。	35
	しろやまオープンミュージアムとして歴史・自然資産を最大限に活かす取組	「根小屋寺子屋クラブ」の設定	プログラム内容の検討、開催準備	同左	同左	同左【平成28年修正】開始	同左	調整中 平成30年開始に向け、検討中。	35
	しろやまオープンミュージアムとして歴史・自然資産を最大限に活かす取組	自然環境イベントの充実	新プログラムの企画立案の検討	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	★計画以上に実施 ・自然観察指導員資格、ネイチャーゲームリーダー資格を取得した職員を配置し、日本自然保護協会、日本シェアリングネイチャー協会の神奈川支部と連携してイベントを拡充した。 ・昆虫研究者兼絵本作家「吉谷明憲氏」を招き、城山昆虫ふれあい講座を6月から3カ月連続開講し、公園に生息する昆虫について質の高い観察会を行った。 ・自然系の質の高い企画展示を6回行った。	35
	快適な憩いの空間づくりに向けた取組	「つくい健康行脚」の設定	プログラム内容の検討、開催準備	同左【平成28年修正】開始	同左	同左	同左	計画通り実施 血圧計をパークセンターに設置。29年度に根小屋地区健康マップを作成し健康行脚を開始すべく準備中	26
	快適な憩いの空間づくりに向けた取組	公園ゆるキャラ「武者サビ君」の設定	「武者サビ君」のパンフレット、HP等の各媒体への露出度アップ	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・公園パンフレットおよびBBQの広報各種にて使用し、周知に努めた。 ・県津久井治水センターのFAX用紙へ採用して頂いた。 ・着ぐるみに供せるよう、横・背面のイメージを作った。	11
	快適な憩いの空間づくりに向けた取組	「さくらまつり」、「ルピナスまつり」等での地域協働行事の強化	第2期指定管理期間からの継続強化	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・津久井湖さくらまつり実行委員会、津久井湖イルミネーション実行委員会等に参画し、地域協働行事に取り組んだ。	26
	快適な憩いの空間づくりに向けた取組	「つくいリング」開催への協力と支援	第2期指定管理期間からの継続強化	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・昨年度から名称を変え、「津久井湖湖上祭」となっている。	26
	快適な憩いの空間づくりに向けた取組	「花の苑地ガーデンバーベキュー場」の営業	昨年度の試行結果を踏まえ本格営業	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・昨年度から継続して営業。微修正を重ね、よりよいサービスの提供に努めている。	11
	快適な憩いの空間づくりに向けた取組	「市民参加ガーデン」の開催	プログラム内容の検討、開催準備	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	計画通り実施 ・福祉団体や子育て支援団体に花苗植付に参加していただいた。	25
	快適な憩いの空間づくりに向けた取組	「つくい逸店昼市」のスケールアップ	津久井商工会と連携を強化して来場者アップを図る	同左	同左	同左	同左	調整中 現況で来客数が減っていることから、今後のあり方について津久井商工会と調整中	26
	快適な憩いの空間づくりに向けた取組	「収穫感謝祭」の充実	フードブースの充実と効率運営の検討	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	11
	快適な憩いの空間づくりに向けた取組	「津久井城ブランド」展示コーナーの充実	新ブランドの発掘	同左	同左	同左	同左	未実施 ・今年度はブランド品が増えていない。	26

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
	快適な憩いの空間づくりに向けた取組	「津久井在来」大豆復活プロジェクト	第2期指定管理期間からの継続強化	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・畑ボランティアの活動にて津久井在来大豆の栽培。 ・津久井商工会主催の「津久井在来大豆まつり」に協力	25
	快適な憩いの空間づくりに向けた取組	「森のステージ」の利用拡大	広報PRの充実	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・利用規約をHPへ開示している。 ・相模原市文化財団の事業「モモンガコンプレックス」を開催。 ・持ち込みイベント「オカリナフェス」を10月に開催。	11
	閑散期の利用促進方策	「津久井城まつり」の開催	甲冑イベントプログラムの充実、甲冑隊の増員	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・2回目の実施。津久井衆甲冑隊や串川狼煙衆、津久井商工会との連携で開催した。	35
	閑散期の利用促進方策	「津久井ふるさと塾」の開講	プログラム内容の検討、開催準備	同左	同左	同左	同左【平成28年修正】開催	同左	一部実施 地元婦人会との交流はもっているものの、内容の検討が思うように進んでいない。30年頃の開催を目標に検討。	35
	閑散期の利用促進方策	「のろし上げ」イベント	「つくい烽火衆」との連携により定期開催	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・3/5の津久井城まつりで地域団体「串川狼煙衆」全面協力のもと、狼煙上げを行った。	35
	閑散期の利用促進方策	「津久井ふるさと談義」の開催	プログラム内容の検討、開催準備	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	計画通り実施 ・津久井城に関する講座を6月の開城記念の日に行った。	35
	閑散期の利用促進方策	クラフト体験「森とあそぼ！」の開催	新プログラムの企画立案の検討	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	計画通り実施 ・新プログラムを交え、月毎にプログラムを実施。	11
	閑散期の利用促進方策	夏季には涼しさ、冬季には暖かさを演出	第2期指定管理期間からのクールシェアとウォームシェアの継続	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	4
	閑散期の利用促進方策	各種体験教室の開催	新プログラムの企画立案の検討	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	同左【平成28年修正】開催継続	★計画以上に実施 ・夏休み特別、冬休み特別の竹細工を、ボランティア講師の指導のもと行った。 ・2月の毎週土日に竹細工体験教室を実施。	11
	広域的情報発信、イメージアップ、広報	独自の広報ツール	メールマガジン「電子矢文」の発行頻度の充実	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・毎月25日に発行。会員数120件。(補足資料4-2)	12
	広域的情報発信、イメージアップ、広報	マスコミへの情報提供	記者発表、投げ込み情報等広報媒体の拡大推進	同左【平成28年修正】独自広報ツールの活用首都圏の公園との共同が「ブック」の販売	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・Jcom、TVK、神奈川新聞本社等に拡大 ・かながわパークナビの発行(補足資料4-3)	12
	広域的情報発信、イメージアップ、広報	フォトコンテストの開催	フォトコンテストの開催 入賞作品展の開催	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	12
	広域的情報発信、イメージアップ、広報	外部ホームページ	各種無料掲載ネット情報誌への積極的な情報提供	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施。	12
	広域的情報発信、イメージアップ、広報	公園マスコットの活用	「武者サビ君」によるPR活動の推進	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施。	12
	地域のネットワークを活用した情報提供	自治体広報紙	「広報さがみはら」への情報投げ込み	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施。	12
	地域のネットワークを活用した情報提供	回覧版、掲示板	第2期指定管理期間からの継続強化	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施。	12
	公園のイメージアップに繋がるイベント、キャンペーンの開催	フォトコンテストの開催	「花とみどりのフォトコンテスト」の継続開催への協力	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施。(補足資料11-6)	12
	公園のイメージアップに繋がるイベント、キャンペーンの開催	外部イベント等でのPR	「やまびこまつり」等の地域イベントへの積極参加	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施。 ・津久井やまびこ祭りに参加 ・当協会の取り組み事例のPR(補足資料4-4)	12
	公園のイメージアップに繋がるイベント、キャンペーンの開催	当協会マスコットキャラクターの活用	「こちゃん&enちゃん」のイベント参加	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施。 (補足資料4-4)	12
	公園利用者数の目標値	公園利用者数10%を目指す	県内外への広域的な広報活動を展開	同左	同左	同左	同左	年間利用者数542千人	計画通り実施。	12

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
5 自主事業の運営										
	自動販売機の運営	自動販売機による清涼飲料水の販売	災害支援型ベンダーの設置	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	11
	バーベキュー場の運営	「花の苑地ガーデンバーベキュー場」の営業	3月～11月までの営業	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・継続してガーデンバーベキューを営業し好評を博した。(補足資料5-1)	11
6 利用料金について										
7 利用者への対応										
	基本的な接客姿勢と対応の確保	職員の情報共有の徹底	全職員が最新の公園情報を把握(朝礼時の報告・連絡の徹底、連絡ノートの回覧)定例全体会議(月1回)での情報共有	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・月に1回の管理会議、運営会議、月に2回の専門員会議の他、朝礼や回覧等でも情報を共有しリアルタイムの状況を利用者に提供した。 ・日報での情報共有(補足資料7-1)	17
	基本的な接客姿勢と対応の確保	コンシェルジュリーダーの指定	コンシェルジュリーダーの着用、利用者への周知	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・内勤職員、特に副園長をコンシェルジュリーダーと定め、バッジを着用して利用者へ周知した。(補足資料7-2)	6
	接遇スキルの向上	接遇研修の実施	新規採用職員対象の接遇研修実施、接遇、苦情対応研修の実施(全職員、年1回)公園モニター結果に応じた研修の実施	同左【平成28年修正】公園モニター結果に応じた研修の実施	同左	同左	同左	同左	公園協会本部で他公園で公園モニター導入開始。(補足資料7-3)	6
	接遇スキルの向上	OJTの実施	各自の対応の定期的チェック、利用者への積極的挨拶の励行、朝礼での挨拶唱和の実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	19
	苦情対応、サービス向上のための取組等	苦情処理・改善策実施のための工夫	他の施設からの苦情・要望情報のデータベース化	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	7
	苦情対応、サービス向上のための取組等	公平・公正なルールの策定と周知徹底	利用ルールの策定、ルールに基づく利用指導	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	8
	苦情対応、サービス向上のための取組等	適切な利用指導を行うための研修の実施	新規採用者への関係法令の研修、職員会議での情報共有、OJT、他団体との交流による情報収集と共有	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	8
	苦情対応、サービス向上のための取組等	公園モニター制度の取組実施	仕組みづくり(モニター公募、モニターに対する研修)	同左【平成28年修正】モニターによるチェックの試行結果に基づく改善、職員指導・研修	本格実施 結果に基づく改善、職員指導・研修	同左	同左	同左	計画通り実施(補足資料7-3)	32
8 通常の指定管理業務を行う中での事故防止等の取組内容										
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	日常的な管理責任者の設置と体制づくりと運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	17
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	夜間・年末年始等の体制づくりと運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	防犯対策等の実施	対策の実施(巡視、死角の減少、利用指導等)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 園路の両側を広く刈払いし、死角を減少した。	13
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	施設の安全対策等の実施	対策の実施(枯損木バト、遊具・施設点検等)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・枯れ枝や枯損木を発見した時はすみやかに除去した。 ・コケなどで滑りやすい箇所には注意看板を設置するとともに木酢液を散布し、コケを除去した。	2
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	保険への加入	施設賠償保健、生産物賠償責任保険、傷害保険(バト保健)への加入	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	火災への対応	消防法に基づく消防計画のマニュアルとしての活用、消防訓練の実施(消防署指導による)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・年2回の火災想定訓練を実施。	14

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	日常作業の安全対策(利用者に対する)	作業者のヘルメット着用、点検、速度遵守 作業注意看板、立ち入り防止策などの対応 飛散防止機能つき刈払機の使用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	16
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	日常作業の安全対策(作業員の安全)	毎朝の作業確認・安全確認、委託業者の指導、ボランティアの指導	同左	同左	同左	同左	同左	★計画以上に実施 ・7月に安全大会として、シルバー人材センターの作業員も参加して作業の安全管理の確認を行った。 ・作業員の安全を図るために、防護ズボンを購入した。	16
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	安全管理マニュアル等の整備(公園全般)	公園安全管理マニュアルの運用、園内巡視マップ、危険箇所マップの作成・更新 施設点検パトの実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	16
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	安全管理マニュアル等の整備(個別施設)	遊具点検チェックリストによる点検、各施設点検マニュアルによる点検	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	安全管理マニュアル等の整備(作業の安全関係)	植物管理作業安全マニュアルの運用、ヒヤリハット事例集の作成・更新	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	16
	事故・犯罪防止、安全対策の取組	安全対策研修の実施	新規採用者に対する安全衛生教育の実施、危険予知訓練、熱中症対策の内部研修、遊具点検の研修会の開催(年1回)、外部講習の受講(農業、遊具、作業機械等)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・新規採用者への安全衛生教育 ・7月の安全大会にて危険予知訓練を行った。 ・必要な外部講習を適宜受講しスキルアップに努めた。	19
<b>9 事故、異常気象等(水防を含む)の緊急事態が発生した場合の対応方針</b>										
	事故、異常気象等の緊急事態への対応	総括責任者の設置と体制づくりと運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	17
	事故、異常気象等の緊急事態への対応	夜間・年末年始等の体制づくりと運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2
	事故、異常気象等の緊急事態への対応	避難誘導、利用制限方法の設定と対応	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14
	事故、異常気象等の緊急事態への対応	気象警報等発表時の対応方法の設定と運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14
	急病人等が生じた場合の対応	急病人対応の具体的手順の設定と運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14
	急病人等が生じた場合の対応	AED、救急箱等の設置	設置したAED、救急箱(パーケイ、案内所、詰所)の保守点検	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14
	急病人等が生じた場合の対応	救命に関する職員研修の実施	上級救命講習の実施(主任以上3年に1回)全職員へのAED取扱い訓練実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14
<b>10 当該公園の「震災時対応の考え方」に示す初動体制等への対応</b>										
	震災時対応の考え方に示す初動体制等	参集体制と配備体制づくりと運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・災害対策活動指針に基づく体制の構築(補足資料10-1)	14
	公園の特性に応じた災害対応の実施	園内放送システム連動型の告知システムの構築による情報の提供	園内放送システム連動型の告知システムの構築	同左	同左	同左	同左	同左	調整中 本部と調整しつつ検討中。	14
	公園の特性に応じた災害対応の実施	災害対策マップの作成と掲示	災害対策マップの作成と掲示	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14
	公園の特性に応じた災害対応の実施	地域と連携した災害対策	近隣施設等と連携した防災訓練の実施、公園から避難所等への誘導方法等について相模原市と調整、避難者への情報提供のためのパトマイ等の用意	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
	公園の特性に応じた災害対応の実施	日常訓練の充実	委託業者(消防設備)と連携した訓練の実施(年1回)、近隣公共施設等と連携した訓練の実施、消防署と連携した訓練の実施、炊き出し体験の実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画以上に実施 ・消防訓練は年2回行った。(補足資料10-2)	14
	公園の特性に応じた災害対応の実施	災害対応物品の独自備蓄	食糧・水380個、浄水器1台を独自備蓄、衛生携帯電話の配備	水・食糧30個	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14
	公園の特性に応じた災害対応の実施	職員への教育(訓練)の実施	避難訓練・初動対応訓練の実施(年1回以上)参集訓練の実施、通信訓練・連絡体制確認の実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14

11 地域と連携した魅力ある施設づくり

地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	「津久井湖城山公園整備と遺構に関する調整連絡会」の事務局として協力・支援	第2期指定管理期間からの継続強化(市民団体と行政の連携調整)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・9月と3月の2回開催。主事務局を担った。	26
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	「自然環境に関する調整会」の事務局として協力・支援	第3期指定管理期間からの継続強化(市民団体と行政の連携調整)	同左	同左	同左	同左	同左	未実施 ・「自然環境に関する調整会」は県治水センターが開催してきた。今後は「津久井湖城山公園整備に関する専門会」に代わる予定。	26
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	津久井商工会との「つくい逸店昼市」、「津久井城ブランド」等の連携	第2期指定管理期間からの継続強化(新規ブランドの企画・開発と支援)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・津久井城ブランドをパークセンター内で展示PR。また、津久井逸店市等でもPR。ブランド品選定委員として参画。(補足資料11-1)	26
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	地元専門家との連携による「津久井ふるさと談義」の開催	第2期指定管理期間からの継続強化(地元パネリストの選出)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・6月に「開城記念の日」で築井古城記碑撰文200周年記念講座を行った。(補足資料11-2)	26
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	地元アーティストとの連携による「森のステージ」の利用拡大	第2期指定管理期間からの継続強化(市民活動の掘り起こし)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・HPにて利用規約等を公開し、気軽に利用できるようにしている。 ・10月には団体利用による、「オカリナフェス」を実施。(補足資料11-3)	26
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	津久井、城山両観光協会との連携による「さくらまつり」の開催	第2期指定管理期間からの継続強化(両観光協会の連携を推進)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・第19回津久井湖さくらまつりに実行委員として参加・協力を行った。	26
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	旧4町の青年会議所との連携による「つくいリング」の開催	第2期指定管理期間からの継続強化(地元活性化の)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・津久井湖湖上祭と名称変更している。	26
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	さがみはらフィルムコミッションとの連携によるロケーションの誘致	第2期指定管理期間からの継続強化(メディア露出度の向上)	同左	同左	同左	同左	同左	一部実施 様々な広報媒体に向けてPRして露出を多くしている。	26
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	地元公民館、地域センターとの連携した広報活動	第2期指定管理期間からの継続強化(施設間相互の広報協力)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・市立博物館、環境情報センター、串川東地域センター等の公民館施設、市文化財保護課等の教育施設、公共施設と広報の連携を行った。	12
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	地域連絡協議会と連携した災害時支援、ボランティアへの協力	第2期指定管理期間からの継続強化(仕組み作りの意見調整)	同左	同左	同左	同左	同左	調整中	26
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	津久井消防署が実施する山岳救助訓練への協力	第2期指定管理期間からの継続強化(山頂モノレールの貸出)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	14
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	地元自治会と連携した災害時避難者の受入体制の構築	第2期指定管理期間からの継続強化(必要備蓄品の見直しと精査)	同左	同左	同左	同左	同左	一部実施 災害時に向けて水や食料などの物資を備蓄した。(補足資料11-4)	14
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	津久井警察署と連携した「こども110番の家」等の防犯対策への協力	第2期指定管理期間からの継続強化(地元警察の防犯活動へ協力)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・子ども110番ステッカーの設置。	26

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
	ボランティア団体等との連携、協働及び育成	「しろやま自然観察グループ」と連携した希少植物等の生き物調査の実施	第2期指定管理期間からの継続強化(年1回以上の協働調査を実施)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・植物マーケティング調査の継続実施	1
	ボランティア団体等との連携、協働及び育成	公園が事務局となった「SKTボランティア」の運営	第2期指定管理期間からの継続強化(組織の自主運営化を目指す)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・約50名が登録している。説明会、反省会を行っている。(補足資料11-5)	25
	ボランティア団体等との連携、協働及び育成	「さみはらスポーツレクリエーションの会」との連携イベントの開催	第2期指定管理期間からの継続強化(ニュースポーツの普及啓発に協力)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・ルピナスまつり、収穫感謝祭、寒さもへっちゃら等で連携。	26
	ボランティア団体等との連携、協働及び育成	「グリーンさがみはらシェアリングネイチャーの会」との連携イベントの開催	第2期指定管理期間からの継続強化(環境教育団体への協力・支援)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・年4回のネイチャーゲームの実施。	26
	ボランティア団体等との連携、協働及び育成	地元婦人会による「ふるさと知らせ隊」による公園行事への協力	第2期指定管理期間からの継続強化(地元伝承文化の継承へ協力)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・収穫感謝祭の体験イベントへの協力をいただいた。	26
	ボランティア団体等との連携、協働及び育成	「公緑会」(協会0B)、「土友会」(県土木0B)による公園イベント支援	第2期指定管理期間からの継続強化(退職者へ活動の場を提供)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・収穫感謝祭等で協力を得た。	11
	他の公園、周辺施設との交流・連携	花とみどりのフォトコンテストの開催(県内の他公園、自然公園含む)	フォトコンテストの開催	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足資料11-6)	12
	他の公園、周辺施設との交流・連携	首都圏みどりのネットワークとの連携イベントの開催	公園スタンプラリー等の開催	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足資料11-7)	12
	地域企業等への業務委託への取組	地域の高齢者雇用促進を図る地元非営利団体への継続的業務委託	シルバー人材センター・機械除草業務、駐車場開閉業務等の業務委託	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・シルバー人材センターや、社会福祉法人である竹の子作業所などに業務を委託して地域の力を活用している。	26
	地域企業等への業務委託への取組	ダム水没者対策を図る地元非営利団体への継続的業務委託	(一財)津久井湖協会等の地元非営利団体へのトイレ清掃等業務委託	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	26
	地域企業等への業務委託への取組	地域活性化の為に地元非営利団体への継続的業務委託	津久井湖観光センターへの「花の苑地が「デンバー」キュー」の委託	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	26
	企業CSR活動や学校等との連携	地域企業の社会貢献活動の場を提供	地域企業へ社会貢献活動の場として働き掛け	同左	同左	同左	同左	同左	調整中 企業に向けた発信をするために内部調整中。	26
	企業CSR活動や学校等との連携	幼稚園・保育園への花植え体験	第2期指定管理期間からの継続強化(花育活動の推進)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	26
	企業CSR活動や学校等との連携	小中学校への出前授業による郷土歴史教育・環境教育への協力	第2期指定管理期間からの継続強化(生徒への郷土愛の醸成)	同左	同左	同左	同左	同左	★計画以上に実施 ・相模原市内の保育園等へ出張授業を実施した。また、ピレッジ若あゆでの中学生宿泊研修登山へ同行し解説を行った。 ・相模原ふれあい科学館(水族館)と共催で7月に身近な昆虫の話を行った。(補足資料11-8) 10月に公園で共催イベント「山の生き物を見よう」を開催。 ・小中学校等PRし、積極的に解説・ガイドを行うことで郷土の歴史・環境への意識を啓発した。(補足資料11-9)	26
	企業CSR活動や学校等との連携	中高生の職場体験へ協力	第2期指定管理期間からの継続強化(職場体験活動の推進)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・小学生の職場体験を受け入れた。(補足資料11-10)	26
	企業CSR活動や学校等との連携	理系大学の研究・調査フィールドの提供・支援・協力	第2期指定管理期間からの継続強化(学生へのフォローアップ強化)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 麻布大学の野生動物学研究室、野生動物調査への協力	26
12 節減努力等(業務の効率化)										
	経費節減努力の実施	他公園との備品・資材等の共有化	七沢森林公園からチャップシュレックを借用し剪定枝をチップ化	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・七沢森林公園からBBQ用の木炭やコケ除去用の木酢液の提供を受けた。	18
	経費節減努力の実施	各種経費節減策の実施	自主財源でのLED照明の導入	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・緑のカーテンを管理詰所、パークセンター事務所に設置し、冷房経費を削減した。	5
	経費節減努力の実施	各種経費節減策の実施	特定規模電気事業者(PPS)の活用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・年間を通じて一部の電気を特定規模電気事業者から購入し、経費節減を図っている。	2
	経費節減努力の実施	各種経費節減策の実施	花苗の地元農家への生産依頼(単価抑制)	同左	同左	同左	同左	同左	・ルピナス等大規模な花壇植栽の花苗生産を地元農家に委託し、単価の抑制を図った。	1
13 人的な能力、執行体制										

事業計画書の内容			実施計画					平成 28 年度の実施状況	評価項目との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
	適切な人員配置	責任者・主要職員の適切な配置	計画に示す経歴等での人員配置	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	17
	適切な人員配置	有資格者の適切な配置	計画に示す有資格者(資格、人数)の配置	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・公園管理運営士を3名配置して、よりトータル的で緻密な公園管理運営を行った。	17
	人材の育成	研修の受講、資格取得の推進、民間との人材交流	人材育成の仕組みに基づく実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・刈払機安全衛生教育やチェーンソー特別教育など、必要な資格の取得に努めた。また、四ツ目垣の作り方や車両誘導研修を行い、積極的に人材を育成した。(補足資料13-1)	19
	職員採用	公募による人材確保(正規職員)、地元人材の活用(非常勤、作業員等)	適正な採用の実施、地域のネットワークの活用と地域の高齢者雇用促進	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	17
14 コンプライアンス、社会貢献									
	諸規定の整備、法令遵守の徹底	各構成企業における諸規定に基づく法令遵守の徹底	諸規定の整備と運用	同左【平成28年修正】諸規定の運用	同左	同左	同左	計画通り実施	22
	諸規定の整備、法令遵守の徹底	コンプライアンス要綱等の研修実施	研修の実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	22
	個人情報保護のための取組	個人情報保護のための諸規定の整備	諸規定の整備と運用	同左【平成28年修正】諸規定の運用	同左	同左	同左	計画通り実施	23
	個人情報保護のための取組	個人情報保護のための取扱いの徹底	取扱いの徹底	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	23
	環境への配慮	独自システムによる総合的な環境マネジメントの実践	マネジメントの実践	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・水の苑地駐車場におけるアイドリングストップ運動の推進	5
	環境への配慮	環境負荷軽減の具体的取り組み	照明ランプの交換	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・パークセンター照明の一部をLED化した。	5
	環境への配慮	環境負荷軽減の具体的取り組み	第2期指定管理期間からの継続強化(セイカアワダチソウ、ワルズレタ等の選択除草)	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	5
	環境への配慮	環境負荷軽減の具体的取り組み	第2期指定管理期間からの継続強化(ベンチ、樹名板、クラフト素材等への活用)	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	5
	環境への配慮	環境負荷軽減の具体的取り組み	プログラム内容の検討、開催準備	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 環境に関するプログラムを随時検討し、クラフト体験等を行った。	5
	環境への配慮	環境負荷軽減の具体的取り組み	季節に応じた被服を貸与してクールビズ、ウォームビズを推進。	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	5
	環境への配慮	環境負荷軽減の具体的取り組み	トイレットペーパー、コピー用紙のグリーン購入	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	5
	環境への配慮	環境負荷軽減の具体的取り組み	ゴミ分別の取組⇒公園周辺道路の清掃を実施。地域との連携方法は検討。	ゴミ分別の取組⇒地域との連携を試行	ゴミ分別の取組⇒地域との連携を行う	同左	同左	計画通り実施 ・ボランティアとの協働を実現(補足資料14-1)	5
	障がい者の雇用促進	障がい者の直接雇用と障がい者就労施設への積極的な業務発注	法定雇用率を上回る雇用努力の実施(当公園では1名雇用)	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・内勤スタッフに障がい者をひとり配置している。	26
	障がい者の雇用促進	障がい者の法定雇用率の高い企業へ優先的に発注する仕組みづくり	障がい者の社会参加支援の為に地元福祉団体へ花壇管理を委託	同左	同左【平成28年修正】検討結果の運用	同左	同左	計画通り実施 ・花壇管理の一部を、地域の障がい者施設「竹の子作業所」に委託。(補足資料14-2)	26